

第4回温泉調査<長浜太閤温泉「浜湖月」>

活動日 2024年3月26日(火)

参加人数 7名

行程

守山洲本→ささ波街道→長浜豊公園・長浜太閤温泉 浜湖月

→北國街道・大手門通り→彦根市金亀町・国宝彦根城天守(玄宮園)

→ささ波街道→ 守山市洲本

概要

琵琶湖岸・ささ波街道をひたすら北へ向かうと左手に沖島が見え隠れしたかと思うとすぐに能登川の田園地帯を抜け、少し走ると彦根市外に入り、やがて長浜市豊公園に到着。

この公園のすぐ北側に今回の調査地、太閤温泉「浜」があります。この温泉はかつて豊臣秀吉が30代で初めて子供を授かったという「子宝の湯」とも言われています。

この温泉の泉質は、この辺りでは珍しく含鉄泉・微黄色で濁りのある鉄イオンを含んでいます。湧き出る直後は無色透明であるが、空気に触れると酸化して鉄により茶褐色の濁りや沈殿物が生じる為「黄金の湯」と言われています。

効能は、貧血・神経痛・リュウマチ・冷え性・更年期障害に効くとされ、飲用による鉄欠乏性貧血にも効果が期待されます。(浜湖月太閤の湯は飲用不可)



やがてお昼になり、長浜駅前に移動、大手門通りで昼食。長浜名物の、「のっぺいうどんと焼き鯖寿司」を街中有名店で頂きました。



のっぺいうどんと焼き鯖寿司

帰路は彦根城に立ち寄りました。彦根城は姫路・犬山・松本・松江と並ぶ全国に五つしない国宝天守の1つです。築城から400年以上で、今回耐震工事中でした。

桜も蕾、強風も相まって寒いにもかかわらず、多くの入場者には驚かされました。70度くらいの急階段を登り天守へ、彦根の町並みと琵琶湖、そして遠くに近江富士が見通せ、絶景気分を少し感じました。

そして帰路で今回最大の素敵な出会いがありました。「ひこにゃん」です。出口近くに「ひこにゃん」が出迎えてくれました。思っていたより大きく、そして可愛く思いました。

帰りは、往路と同じコースを辿り、湖岸沿いを守山市洲本に到着、悪天候の中「温泉の効能と、「彦根城は健康でないと登れない」という教訓を学んだ今回の調査でし



国宝彦根城